

文化フォーラム2015 芸能と文化展

初夏の恒例、高山文化フォーラムのテーマは、歌会始のお題「本」です。芸能20団体と展示17団体が、一年の成果を披露します。お誘いあわせの上、ぜひ文化会館へお越しください。

◇ 芸 能 ◇

6月6日(土) 小ホール 午後6時開演
舞踊・長唄・箏曲など

6月7日(日) 大ホール 午後1時開演
邦楽・洋楽・バレエ・詩吟など

◇ 文化展 ◇

6月6日(土)～7日(日)
午前9時30分～午後5時(7日は午後4時まで)
版画・写真・生花・盆栽・書道・工芸・文芸など

※前号で参加をお知らせした生田流等曲 雲雀会は、都合により参加できなくなりました。
※展示の部に華道 小原流が追加で参加します。

このプレセミナーは、昨年度に全国各地で行われた松竹大歌舞伎でも実施され、お客様から「葛西さんの話が分かりやすく楽しかった」、「あつという間に時間が過ぎた」などの意見が寄せられ好評を博したため、本年度の松竹大歌舞伎でも実施します。

「葛西聖司プロフィール」
NHKエグゼクティブアナウンサーとして、テレビ・ラ



◇日時 六月十一日(木)
午後七時開演(午後六時三十分開場)
◇場所 文化会館・小ホール
◇料金 無料(チケット購入者に整理券を配布)
◇定員 四〇〇名

歌舞伎をより楽しむため、ぜひともお越しください。

松竹大歌舞伎プレセミナー (事前学習会)

日時 6月11日(木)
午後7時開演

講師 元NHKアナウンサー
葛西聖司

ジオで様々な番組を担当。現在はその経験を活かし、歌舞伎などの古典芸能の解説や講演、また日本伝統文化の講義などで大学の教壇にも立ち、朗読教室や執筆活動も続けている。

鯉幟ご寄附のお願い

高山市文化伝承館では、端午の節句に鯉幟を掲げています。しかし現在の鯉幟は、永年使用したため破損が目立つようになりました。つきましては、鯉幟一式(旗竿は除く)をご寄附いただける方を探しています。

ご寄附いただける方は、高山市文化協会事務局(☎三三四一六五〇)までご連絡ください。

(一社)高山市文化協会加盟団体

文化協会後援 催事のお知らせ

中日写真協会飛騨支部

畑中茂個展

◇日時 六月十九日(金) 二十一日(日) 午前九時～午後七時(最終日午後四時)

◇場所 文化会館二階展示室

◇入場無料

「全日写真連飛騨支部写真展」

◇日時 六月十九日(金) 二十一日(日) 午前九時～午後六時(最終日午後四時三十分)

◇場所 文化会館三階講堂

◇同時開催 創立六十五周年記念フランス・ノルマンディー地方フィルム写真展

四階大会議室にて

文化協会 加盟団体紹介 「上田流尺八道 飛騨竹龍会」

会長 新田蒼洋

「創立六十周年を迎えて」

「天れ尺八道は竹の如き心もて仁義禮智信の五禮を堅く握り締め洗心を以て吹貫くと謂う也」上田芳愔尺八は、五ツの孔と七ツの節で整音されています。その五ツの孔を、仁義禮智信の五常の徳に見立て、その一ツ一ツをしつかりと指で押さえ、瞑想に浸り、人として生きる道



の修養の法器であります。竹龍会は故大平巻龍師の基に、昭和三十一年創立し六十年を迎えました。昭和三十年代の喜多座での文化祭への初出演から、その後の文化フォーラムに参加しています。その他の活動では、高山陣屋での毎年邦楽演奏、虚無僧姿での歳末行化、各地域での三曲合奏(尺八、琴、三味線)、全国各地での本曲大会(尺八のみ演奏)など、会員十六名で活躍しています。

吹簫 一如 一音成佛 合掌

「風目(目)」

「アナと雪の女王」のMay・Jが、高山であるテーマソング「レリゴー」を歌った。レリゴーは、本当は「レット・イット・Go」という事になると、どうしてもビートルズの「レット・イット・Be」を思い出す。どっちも日本語に訳せば「ありのままに」になる。

歌は素晴らしく、人の心や生き方は「ありのままに」といいとは思いますが、気になるのは社会の在り方。少子高齢化、限界集落は、BeからGoに向かってどんどん進んでいる。このまま行くと、飛騨人というのは絶滅危惧種になり、増えるのは外国人旅行者ばかりという事にならないか。

日本中どこでも同じ、BeからGoで悩んでいる。あの手の手の策が打たれているが、これはと言う結果はなかなか出ない。発想の転換という時、いつも魚のくせに空を飛ぶ飛魚と、鳥なのに海に潜るペンギンを想う。

May・Jは歌う。
「風が心にささやくの
このままじゃダメなんだと」

〈ガンモン毛筆〉